

福岡県 SDGs推進フォーラム

With **Rethink PROJECT**

「地域共創が生み出す福岡の未来～ローカルSDGsの実践～」

福岡県では、地域共創による社会課題の解決を実現するため、SDGsをテーマとしたフォーラムを初開催します。

2026

2/5[木]

13:00~17:00

会場

JR博多シティ 10F大会議室
(福岡市博多区博多駅中央街1-1)

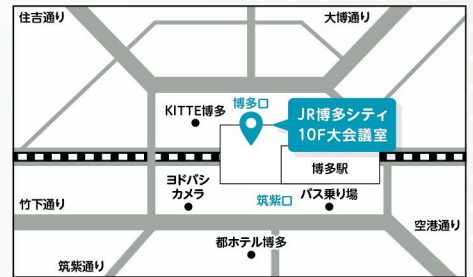
定員

先着約**150**名

対象

企業・団体の皆様、学生、自治体職員など
どなたでも**参加可能**

参加無料



トークセッション

ソーシャルビジネスの実践に向けて
～社会課題の捉え方や解決に向けたアプローチ～



株式会社ボーダレス・ジャパン
田口 一成 氏



一般社団法人
シェアリングエコノミー協会
石山 アンジュ 氏



一般社団法人
福岡県中小企業経営者協会連合会
古賀 正博 氏 [モデレーター]

事例研究

- [講演] SDGsの先の未来へ、日本発ソーシャル・ビジネス
- [パネルディスカッション] 多様なステークホルダーと実践するリビングラボ

ワークショップ

- 日常生活で抱く素朴な疑問「なんでなんで」を起点とする双方向型ワークショップ

同日開催

内閣府・地方創生SDGs官民連携プラットフォーム主催
「**官民MEET福岡2025**」

地方創生や自治体との連携に関心のある企業・団体の皆様におすすめ！
企業と自治体のマッチングイベントです。(福岡県内では初開催)

会場

JR博多シティ9F JR九州ホール

時間

13:00~16:30

○本フォーラムは途中入退場可のため、
両イベントにご参加いただけます。



福岡県SDGs推進サポート事務局
(株式会社JTB福岡支店内)

電話 092-738-5560(平日9時~17時)

メール fukuoka_sdgs_support@jtb.com

応募方法

参加方法／申込フォームから事前申込
申込期間／2月3日(火) 17時まで

URL／<https://forms.office.com/r/EuHWHrEEQd>



第 I 部 [13:00~14:10]

ビジネスの力で社会課題を解決する「ソーシャルビジネス」の最前線で活躍する社会起業家とシェアによる持続可能な共生社会の実現を目指す「シェアリングエコノミー」の第一人者をお招きし、社会課題の本質と地域共創による持続可能な社会づくりのヒントを探ります。

オープニングアクト

SDGsステージ

▶ まこパーティと3代目チームメイト

トークセッション

ソーシャルビジネスの実践に向けて～社会課題の捉え方や解決に向けたアプローチ～

▶ 株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役CEO 田口 一成 氏

プロフィール: 1980年福岡県生まれ。早稲田大学在学中に米国へビジネス留学。卒業後、(株)ミスミを経て25歳でボーダレス・ジャパンを創業。ソーシャルビジネスの先駆者として国内外で注目を集め、2020年には「カンブリヤ宮殿」に出演。著書「9割の社会問題はビジネスで解決できる」はベストセラーに。TEDx講演の再生回数は110万回を超える。



▶ 一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 石山 アンジュ 氏

プロフィール: 1989年生まれ。「シェア(共有)」の概念に親しみながら育つ。シェアリングエコノミーを通じた新しいライフスタイルを提案する活動を行うほか政策推進にも従事。真相報道パンキッシュ、KBC「アサデス」レギュラーコメンテーター等。著書に「多拠点ライフ-分散する生き方-」。



▶ 一般社団法人福岡県中小企業経営者協会連合会 専務理事 古賀 正博 氏 [モデレーター]

プロフィール: 1969年生まれ。大牟田市出身。Panasonicグループで約20年人事業務に携わる。その後、福岡・九州の活性化をミッションに複数の経済団体の運営に携わり、地場企業の経営支援や地域の若手人材育成事業などを手掛ける。中学・高校・大学そして社会人まで世代、セクターを超えた社会連携教育のプロデュースを数々行い、現在もインターンシップやプロジェクトベースドラニングなどのプログラムを継続実施中。また複数の大学で講師を行う。



第 II 部 [14:20~15:30]

第I部の実践事例を踏まえ、ソーシャルビジネスの総論に関する講演、多様なステークホルダーが共創して、実際の生活空間の中で製品やサービスの実証を行うことで、社会課題の解決を目指す「リビングラボ」に関するパネルディスカッションを行います。

講演

SDGsの先の未来へ、日本発ソーシャル・ビジネス

▶ 一般社団法人ユヌス・ジャパン 代表理事 岡田 昌治 氏



パネルディスカッション

多様なステークホルダーと実践するリビングラボ

[パネリスト]

一般社団法人
日本リビングラボネットワーク
代表理事
木村 篤信 氏



[パネリスト]

西日本高速道路株式会社
事業開発本部
地域共創戦略担当部長
兼九州支社地域共創担当部長
濱野 昌志 氏



[パネリスト]

福岡地域戦略推進協議会
(FDC)
部会統括・
総合調整ディレクター
片田江 由佳 氏



[モデレーター]

株式会社YOU!
代表取締役
原口 唯 氏



第 III 部 [15:40~17:00]

ワークショップ

日常生活で抱く素朴な疑問「なんでなんで」を起点とする双方向型ワークショップ

▶ 「なんでなんで」カフェとは?

「なんでなんでプロジェクト」は学びの芽育が推進するプロジェクトです。

素朴な疑問「なんでなんで」をポストイットに書くドリンクを無料でいただける出張型カフェ。県主催FUKUOKA OPEN Lab+ [久留米地区]での活動紹介が徐々に評判となり、11月に開催したFUKUOKA OPEN Lab+ [北九州地区]の「なんでなんで」カフェでは、約200件の「なんでなんで」が集まりました。当日、第III部では、この「なんでなんで」をもとに、関心のある疑問(テーマ)ごとに分かれてワークショップを実施します。



福岡県SDGs推進ポータルサイト「サステナふくおか」始動!

福岡県では、本年11月に福岡県SDGs推進ポータルサイト「サステナふくおか」を開設しました。本サイトでは、福岡県SDGs登録事業者をはじめとする企業・団体、大学や学生、NPOなど多様な主体の連携を促進し、新たな取組につなげていくため、登録事業者情報の検索機能や協働して取り組むためのマッチング機能などを設けています。

福岡県内でSDGs達成に向けた取組をされている皆様、これから始めようという皆様、ぜひ本サイトをご活用ください!

詳しくは
こちらから



福岡県SDGs登録制度に登録してみませんか?

「福岡県SDGs登録制度」は、SDGsに積極的に取り組む企業や団体を県が広く公表し、SDGsへの貢献を「見える化」することで登録事業者の取り組みを支援する制度です。(現在の登録数1,415事業者)。今年度の登録決定(登録証交付)をご希望の場合は、下記期間までに申請してください。

第13期登録の申請期間 3月6日(金)17時まで

詳しくは
こちらから

